

観客数:551	開始時間:15:00	終了時間:17:02	試合時間:2:02	主審:神原 圭吾	副審:山本 貴彦
---------	------------	------------	-----------	----------	----------

群馬銀行グリーンウイングス



監督 : 齋藤 真由美
 コーチ : 丸山 佳穂
 通算 : 6勝1敗
 ポイント : 18

3	27	第1セット (0:30)	25	1
	25	第2セット (0:29)	21	
	19	第3セット (0:27)	25	
	25	第4セット (0:27)	17	
		第5セット []		

ポイント 【】内はセット時間 ポイント
 3 ()内は交代選手 0

ヴィアティン三重



監督 : 西田 誠
 コーチ : 竹本 由美
 通算 : 2勝3敗
 ポイント : 5

<監督コメント>

温かいご声援ありがとうございます。若い選手を中心にチャレンジできた試合となりました。控えの選手も支えてくれ、粘り強くつなぎ、テンポあるコンビネーションで流れをきることができました。ホームゲームで皆様と勝利を喜び合うことができ、嬉しく思います。引き続き、ご声援宜しくお願い致します。

<監督コメント>

群馬銀行の12番の選手を中心にとっても攻撃的なバレーをされてしまい、対応が遅れてしまいました。その中でも、1セット取ることができたこと、先週に引き続き全員バレーで交代メンバーが踏んばってくれたことで、次につながる試合となりました。本日も沢山の応援をいただきありがとうございます。現地からの熱い声がか力になりました。年明けもヴィアティンらしいバレーを展開します。

27	菊地	小林 (正木)	第1 セット	光野 (深草)	長田 (川釣)	25
	伊藤	清水		長濱 (水谷)	浅川	
	藤原 (古市)	藤井		黒川	草深	

リベロ: 栗栖 リベロ: 倉田

25	小林	菊地	第2 セット	光野	長田	21
	伊藤	清水		長濱	浅川 (葦島)	
	藤原	藤井		黒川 (深草)	草深 (川釣)	

リベロ: 栗栖 リベロ: 倉田

19	白岩	小林	第3 セット	長濱	長田	25
	道下	伊藤		光野 (深草)	草深	
	松尾 (古市)	ハンタヴァ		村尾 (黒川)	浅川	

リベロ: 吉岡 リベロ: 倉田

25	小林	菊地 (松尾)	第4 セット	長濱 (水谷)	長田	17
	伊藤 (道下)	清水		光野 (深草)	草深	
	藤原 (ハンタヴァ)	藤井		村尾 (黒川)	浅川	

リベロ: 栗栖 リベロ: 倉田

25			第5 セット			

リベロ: リベロ:

<要約レポート>

ホームゲームでの勝利を目指す群馬銀行グリーンウイングスと、連勝し勢いのあるヴィアティン三重の対決。

第1セット、序盤は互いにスパイクで点を取り合う展開。群馬銀行は小林、藤井のスパイクで点を重ね、菊地のサービスエースをはじめ、清水のセンター攻撃が効果的に決まりリードを広げる。反撃したいヴィアティンは、光野のブロックや長濱のスパイクで追い上げる。終盤、両セッターのツアー攻撃が決まるなど、両者譲らない展開となるが、最後は群馬銀行・伊藤のブロックが決まり、27-25でセットを先取した。

第2セット、群馬銀行は小林、藤井のレフトからのスパイクで点を重ねる。一方、ヴィアティンは草深、光野、途中交代のセンター川釣を軸に攻撃を展開。長いラリーを制し16-21とするが、群馬銀行が逃げ切り、セットを連取した。

両チームともスターティングメンバーを入れ替えて臨む第3セットは、ヴィアティンの3連続得点から始まった。ハンタヴァと伊藤のスパイクで攻める群馬銀行であったが、ミスが続き、ヴィアティンにリードを許す。ヴィアティンは黒川のサービスエースでリードを決定的にし、セットを取り返した。

第4セット、群馬銀行はフェイントを織り交ぜ、序盤から得点を重ねる。ヴィアティンは長濱にボールを集め、光野のブロック、村尾のスパイクで粘りを見せるが、途中交代した群馬銀行のハンタヴァの強烈なスパイクが決まる。終盤、群馬銀行は小林のブロックと、相手ブロックをはじき飛ばすスパイクで得点し、3-1でこの試合を制した。

作成者 : 松元 真弓